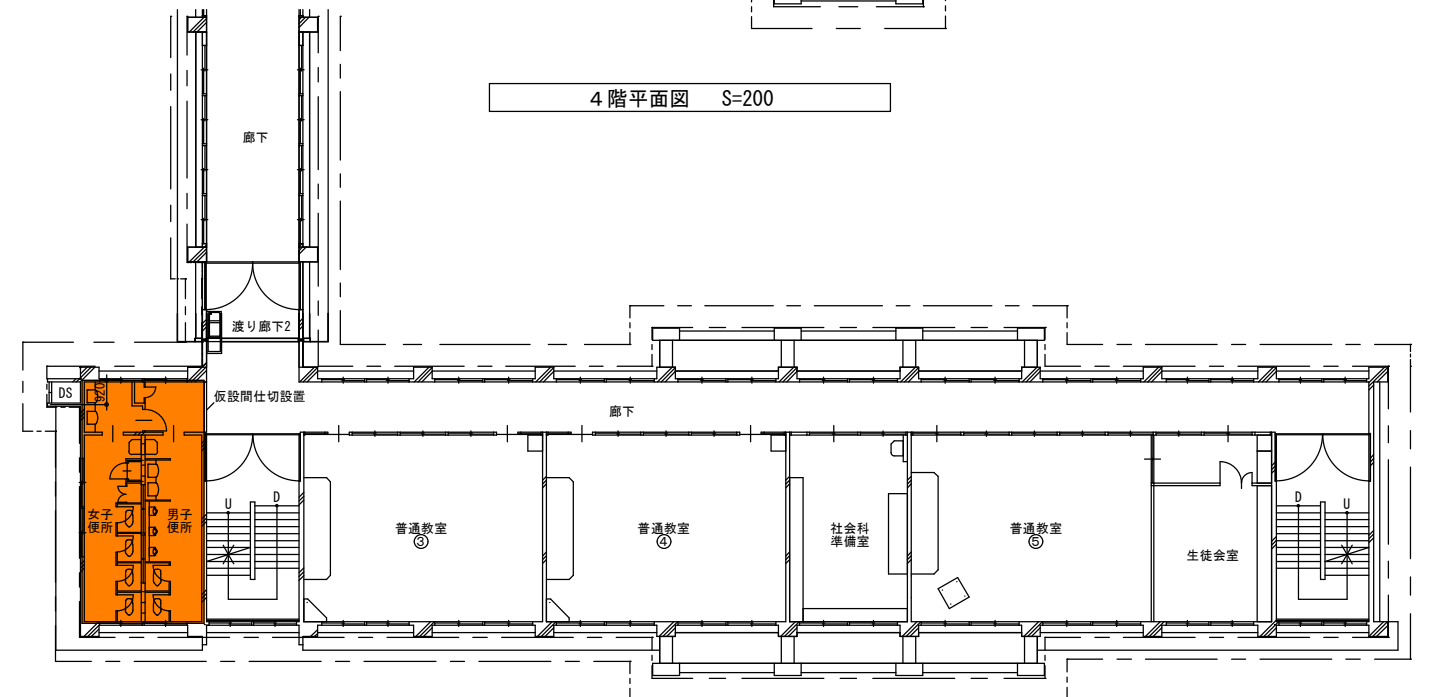
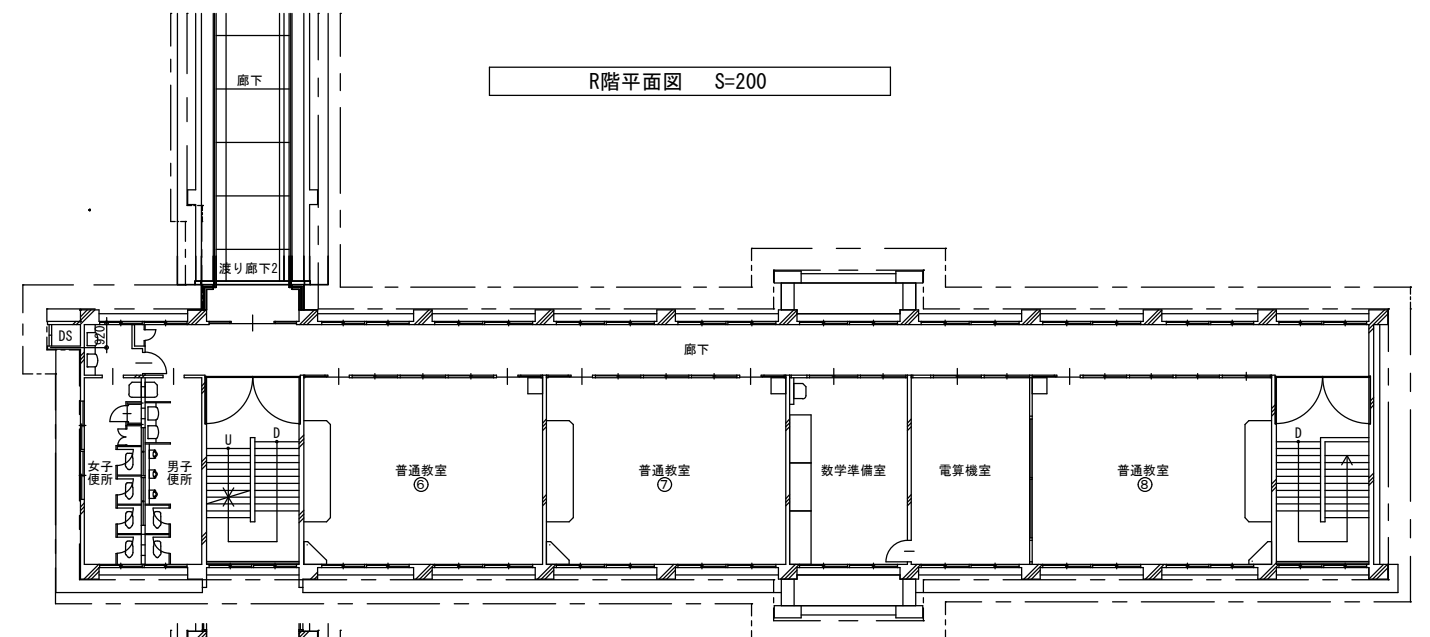
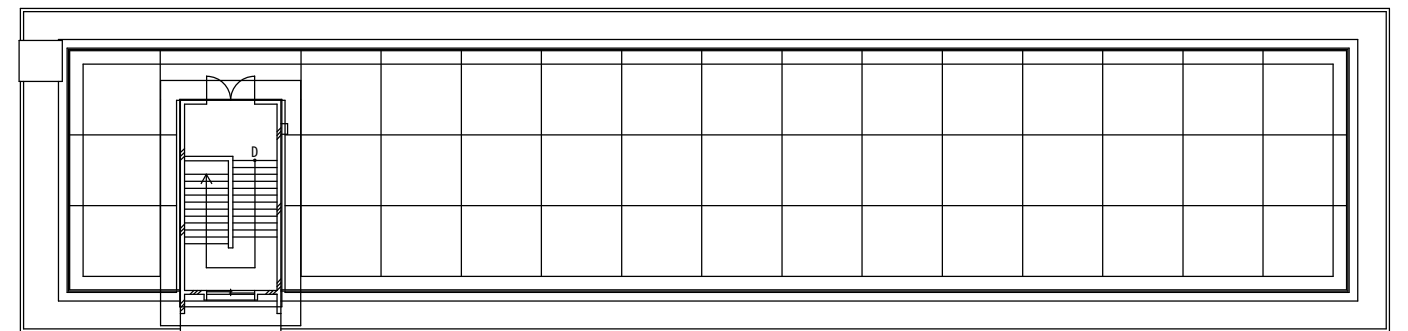
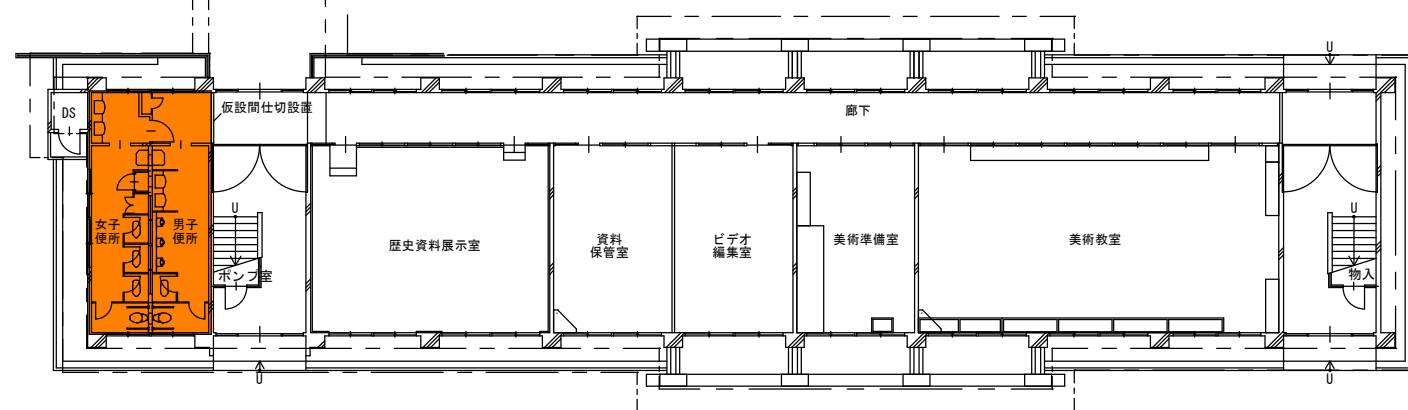
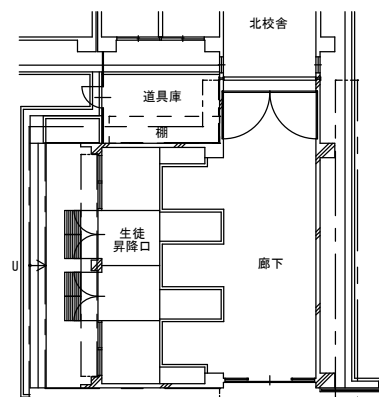
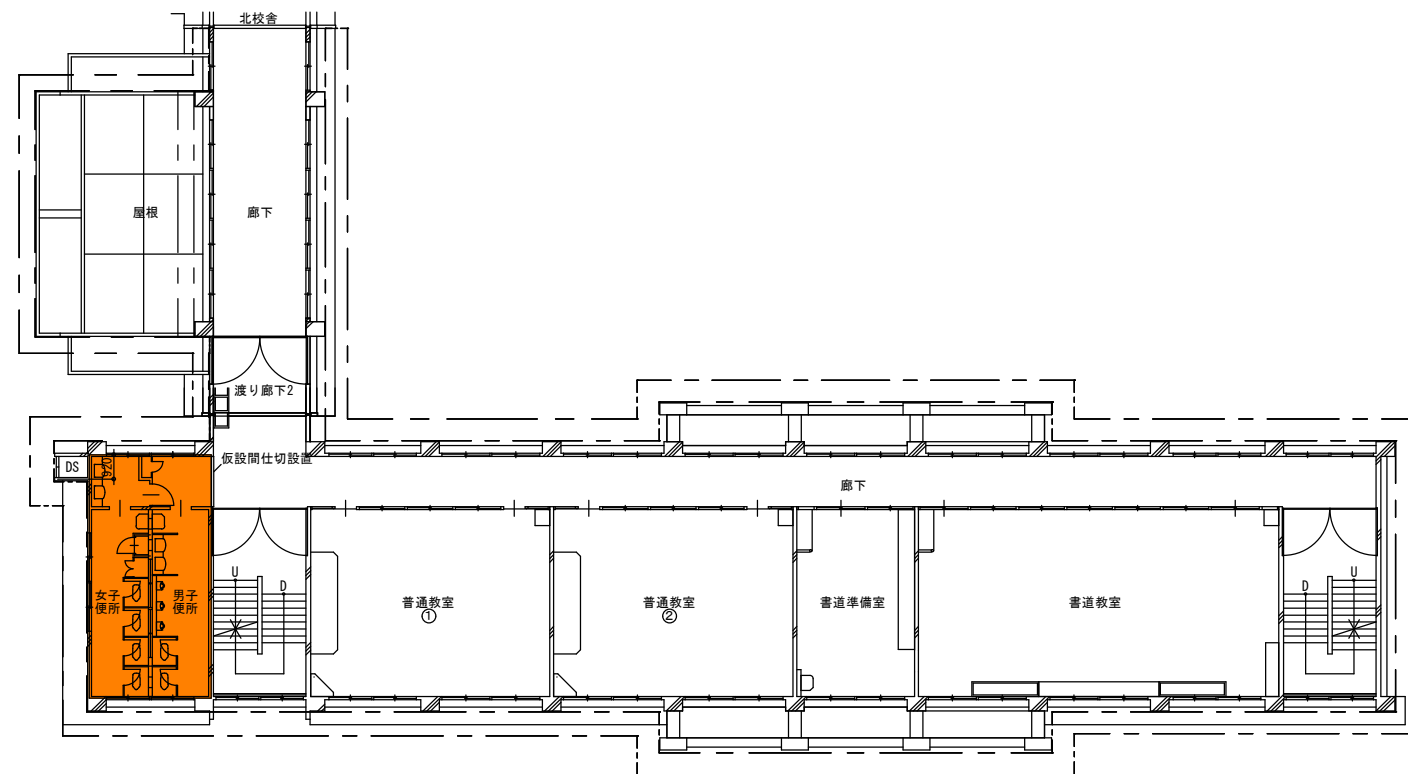


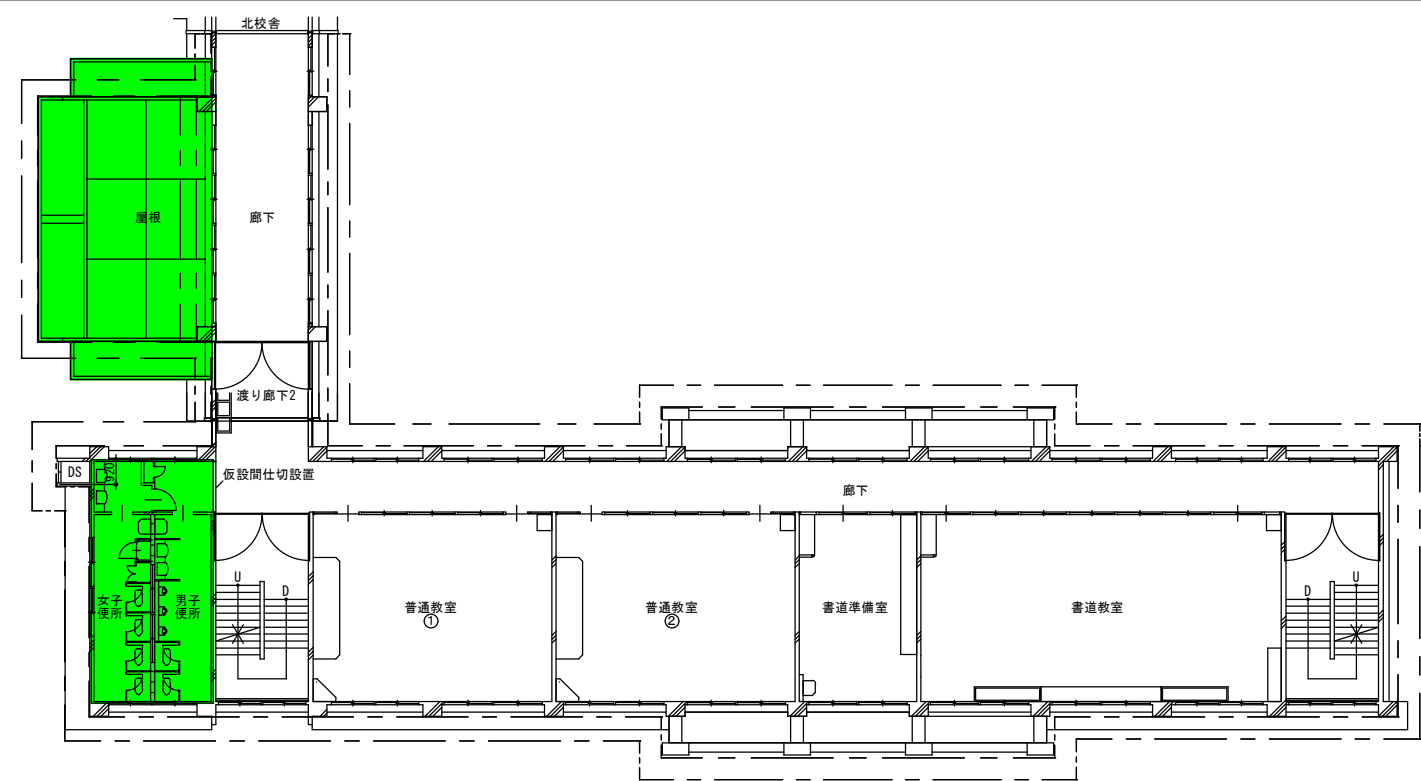


	徳島県土整備部営繕課		工事名	図面番号	株式会社 川建設計	1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎	
			R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	A-081			
	図面名		縮尺				
			仮設計画図 (参考図)	1/200			

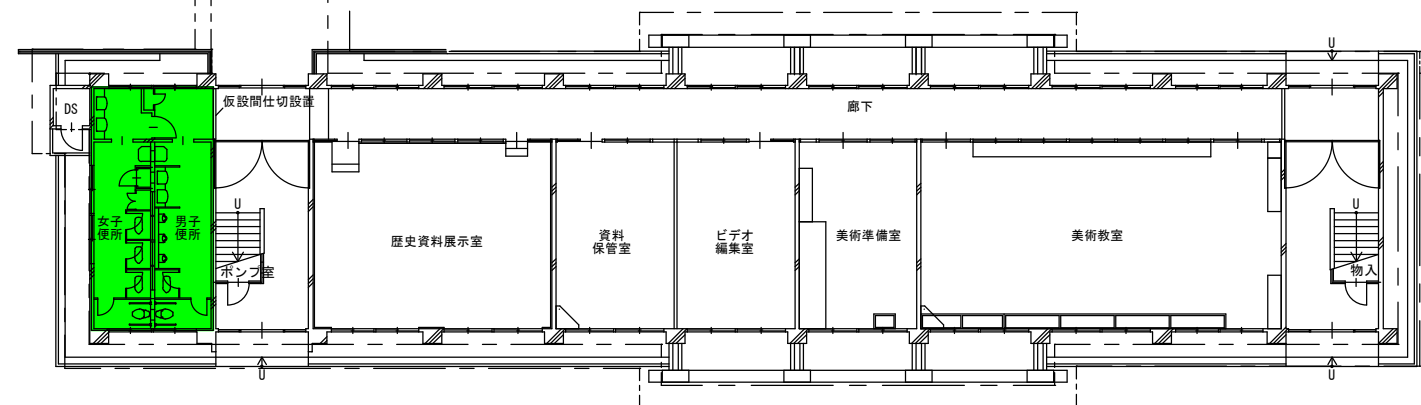
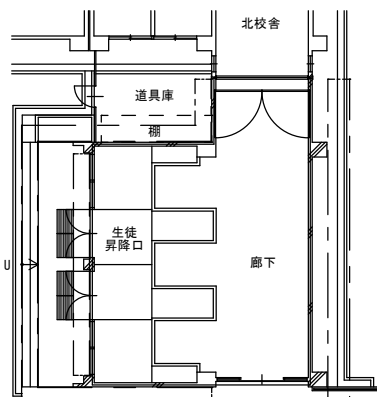
		工事期間1	工事期間2			工事期間3			工事期間4			工事期間5										
		1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	13ヶ月	14ヶ月	15ヶ月						
屋・外	外壁改修工事 (南校舎・渡り廊下)	準備工事	足場組立	外壁調査	補修工事		仕上工事	補修確認・手直し					足場残置(※1)			足場撤去 検査・手直し						
	防水改修工事 (南校舎・渡り廊下)			下地調査	解体工事	補修工事	防水工事	検査・手直し														
便・所	内部改修工事 (南校舎便所)	解体工事 開口塞ぎ ボイラ基礎改修 ボイラ設置 屋外給水管	内装下地 配線配管改修	内装仕上 建具工事	ユニット工事 器具取付	検査・手直し																
		南校舎便所 使用不可																				
南校舎1F	内部改修工事 (南校舎1階)												解体工事 床外装 サッシ解体 サッシ改修(カバー工法)	壁・天井下地 スクールパーテーション	内装仕上・家具 器具取付	検査・手直し						
														南校舎1F 使用不可								
南校舎2F	内部改修工事 (南校舎2階)								解体工事 床外装 サッシ解体 サッシ改修(カバー工法)	壁・天井下地 スクールパーテーション	内装仕上・家具 器具取付	検査・手直し										
														南校舎2F 使用不可								
南校舎3F	内部改修工事 (南校舎3階)					解体工事 床外装 サッシ解体 サッシ改修(カバー工法)	壁・天井下地 スクールパーテーション	内装仕上・家具 器具取付	検査・手直し													
														南校舎3F 使用不可								
南校舎4F	内部改修工事 (南校舎4、PH階)	解体工事 床外装 サッシ解体 サッシ改修(カバー工法)	壁・天井下地 スクールパーテーション	内装仕上・家具 器具取付	検査・手直し																	
														南校舎4F 使用不可								
渡り廊下	内部改修工事 (渡り廊下 1階)												解体工事～内装工事		検査・手直し							
														生徒昇降口 使用不可								
	内部改修工事 (渡り廊下 2階)								解体工事～内装工事		検査・手直し											
														渡り廊下 2階 使用不可								
	内部改修工事 (渡り廊下 3階)					解体工事～内装工事		検査・手直し														
														渡り廊下 3階 使用不可								
※1）サッシ改修のために外壁改修後も外部足場を残置する必要があります。 ※便所、教室、生徒昇降口は工事期間中、学校側が代替となる施設を用意する必要があります。 代替教室はLAN設備等の設備関係も含め、学校側の準備が必要になります。 ※工程については、契約後、監督員及び学校との協議により決定すること。		徳島県土整備部営繕課										工事名 R5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築 図面名 概略工程表(1) (参考図)					図面番号 A-082 縮尺 NON		株式会社 川建設 1級建築士登録 第126265号 川端社一郎			



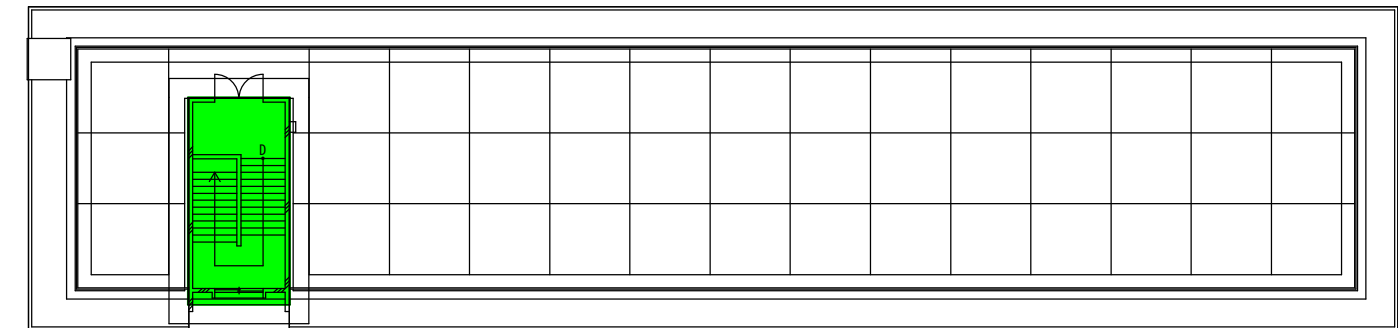
徳島県土木整備部営繕課	工事範囲位置図 工事期間 1		工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	図面番号 A-083	株式 会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎
	 : 工事対象範囲を示す  : 外部足場を示す		図面名 概略工程表(2) (参考図)	縮尺 1/200	



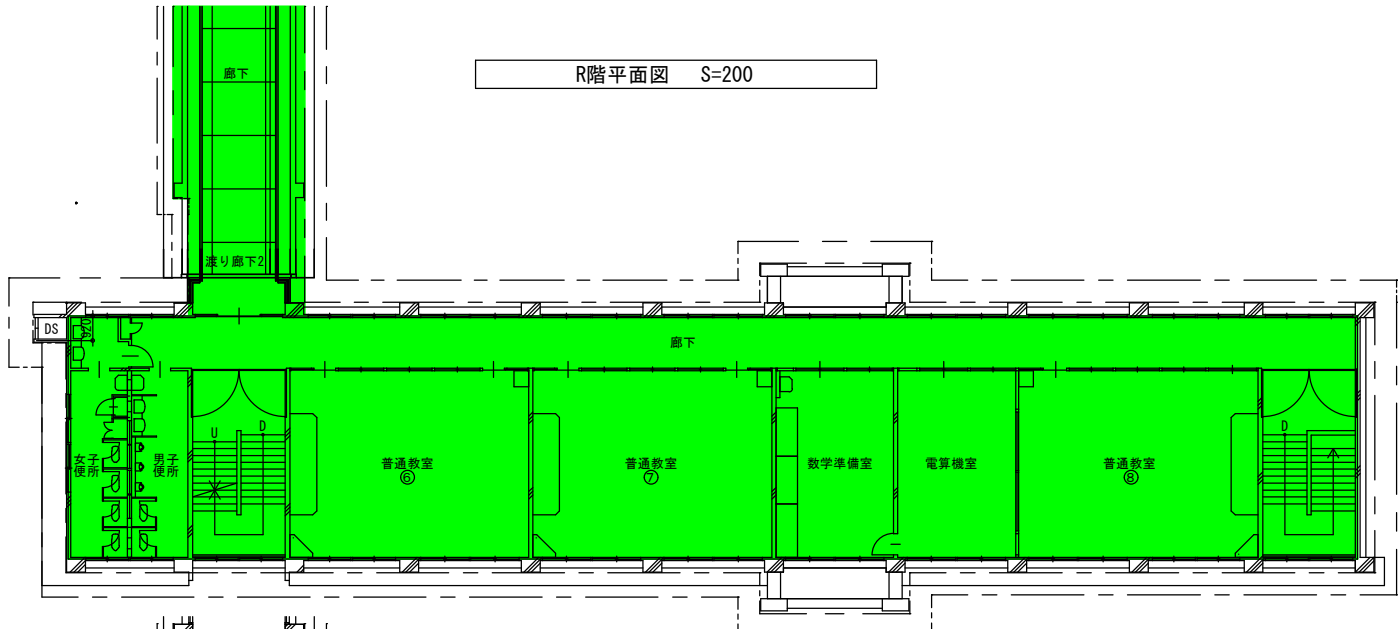
2 階平面図 S=200



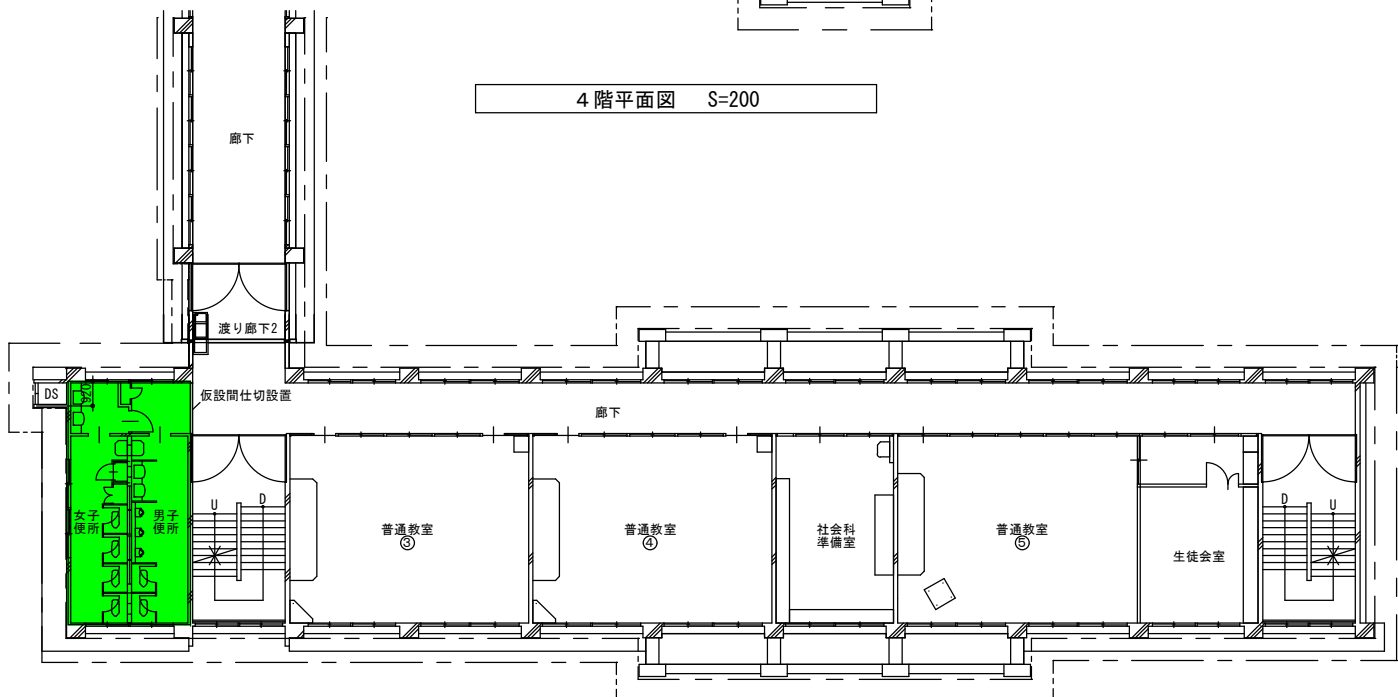
1 階平面図 S=200



R階平面図 S=200

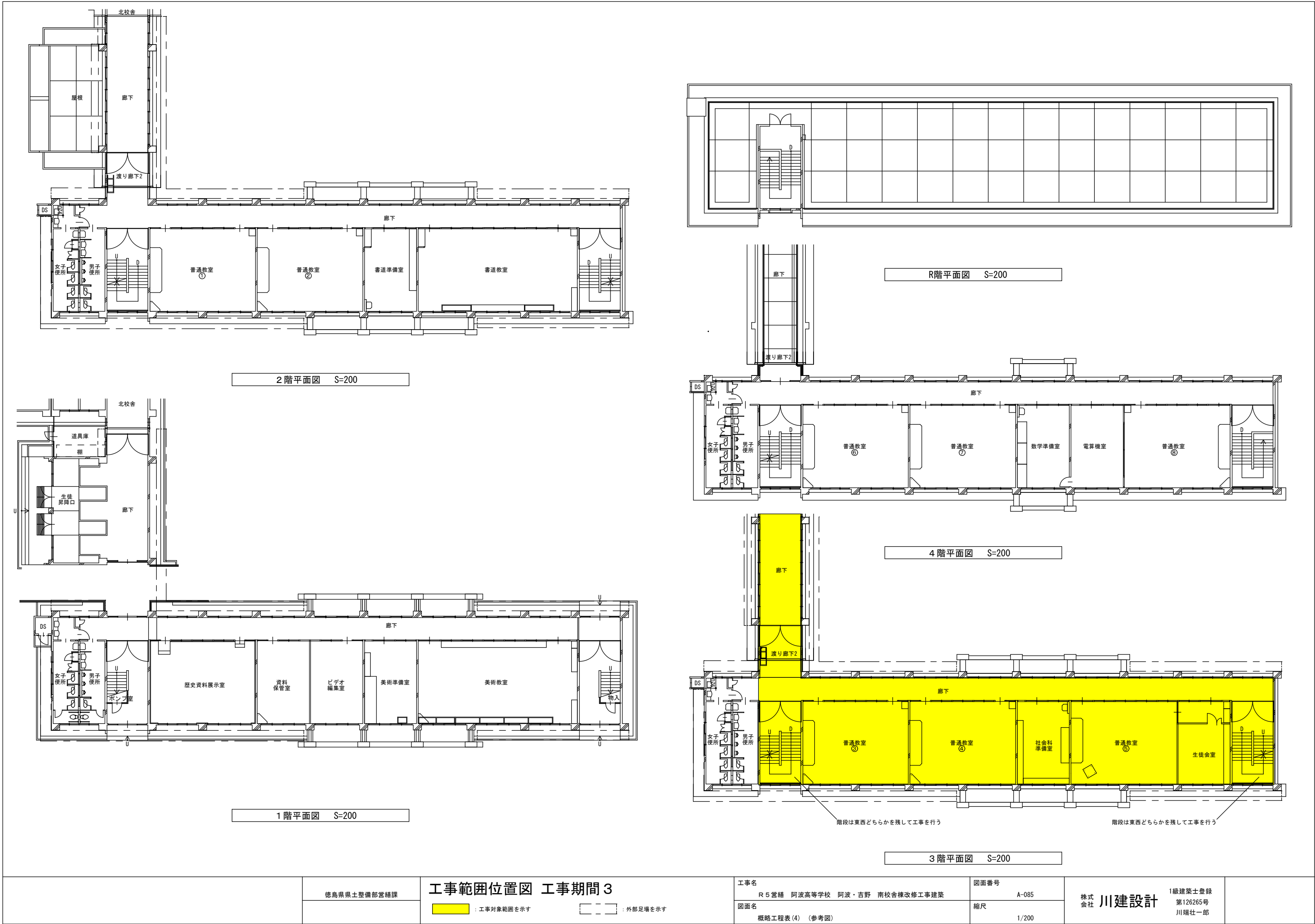


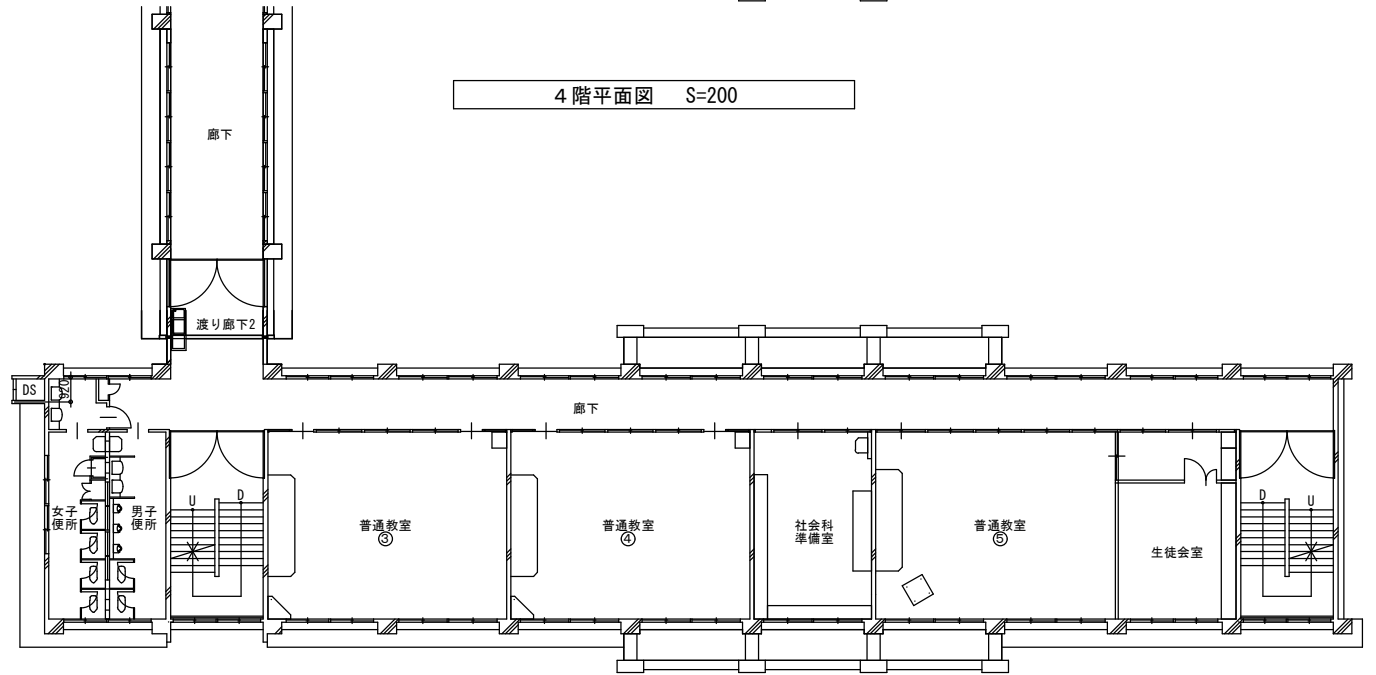
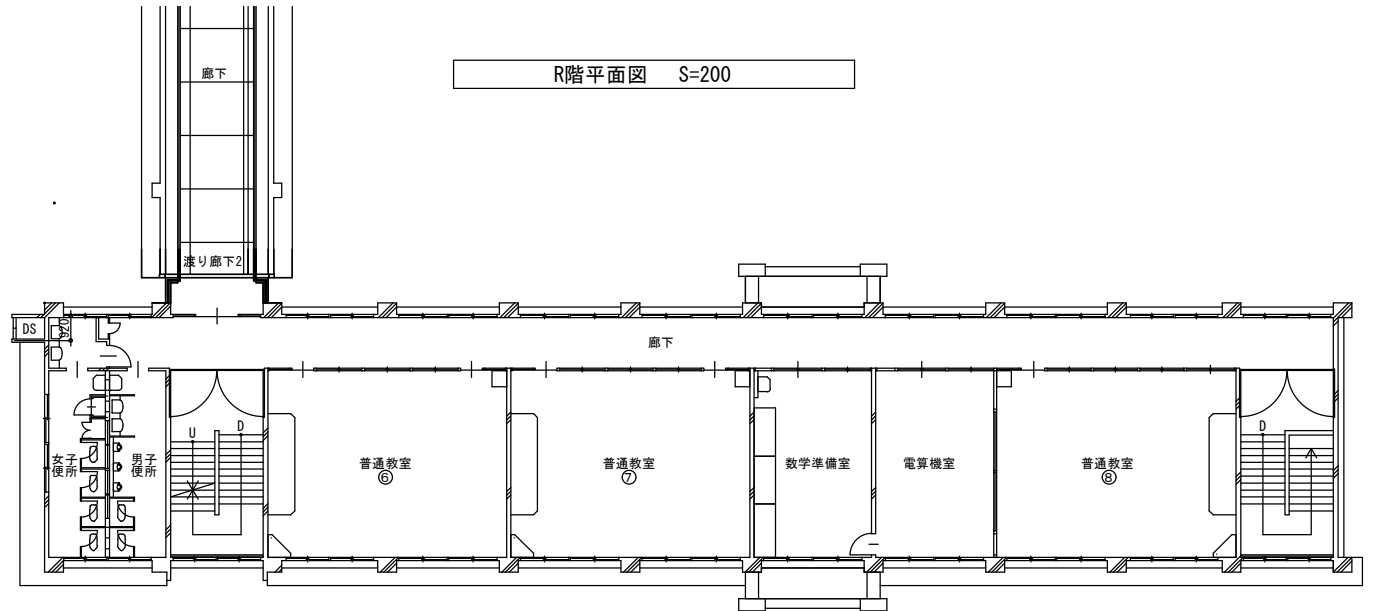
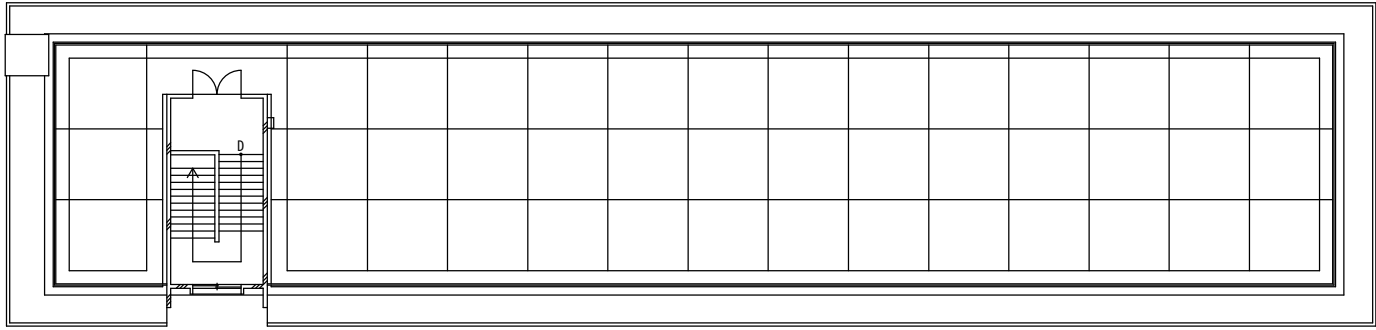
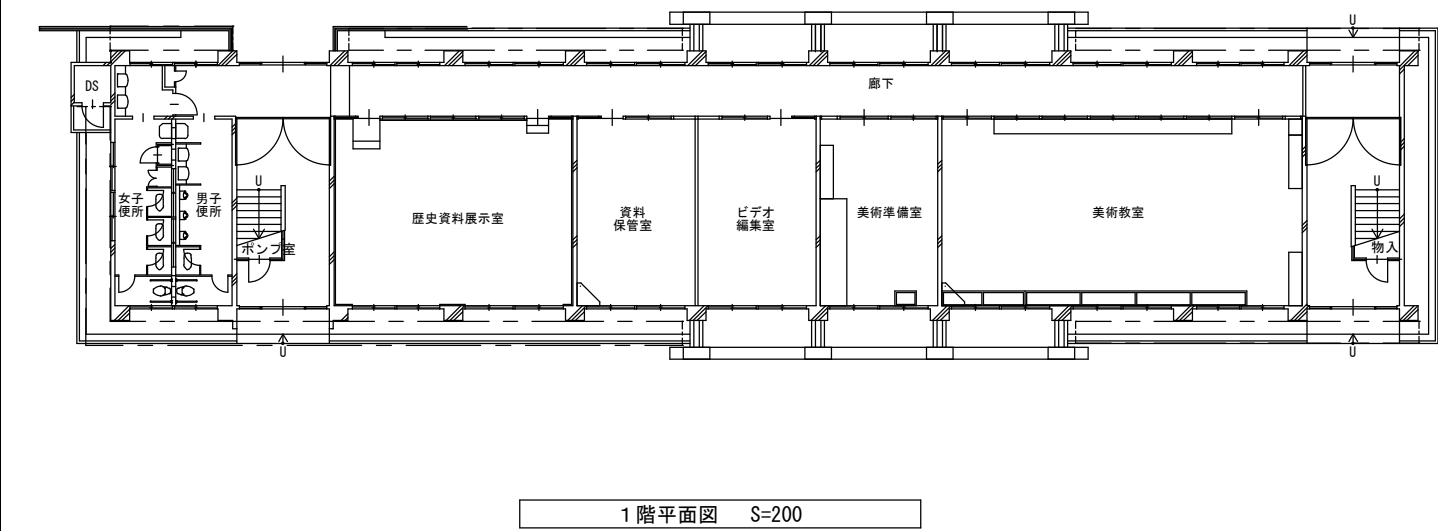
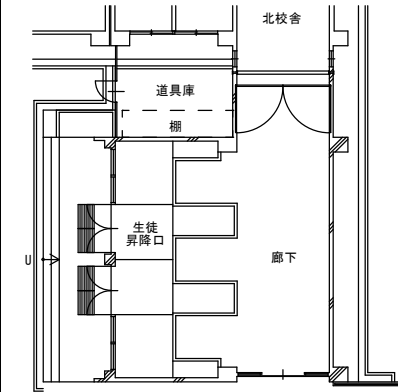
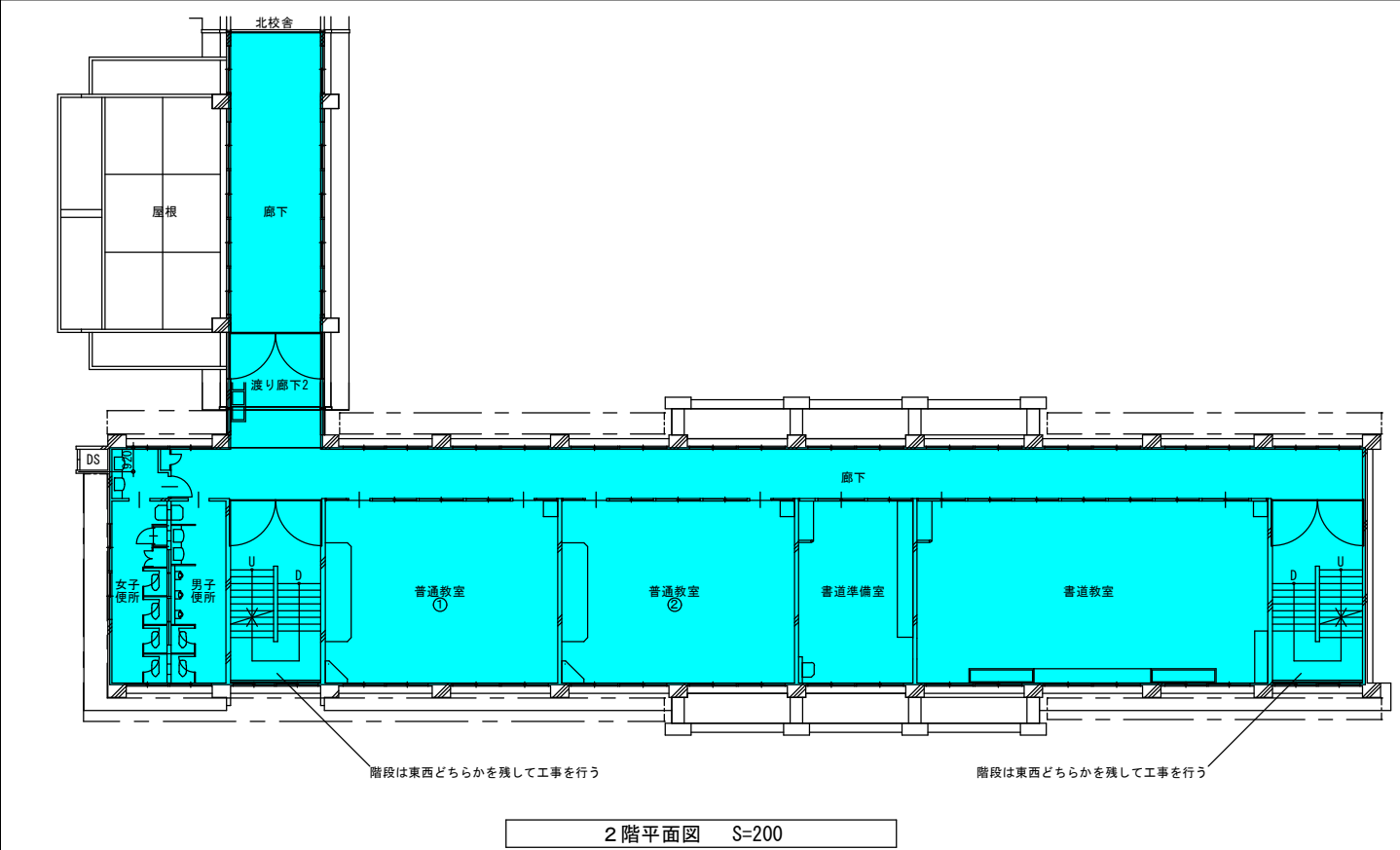
4 階平面図 S=200



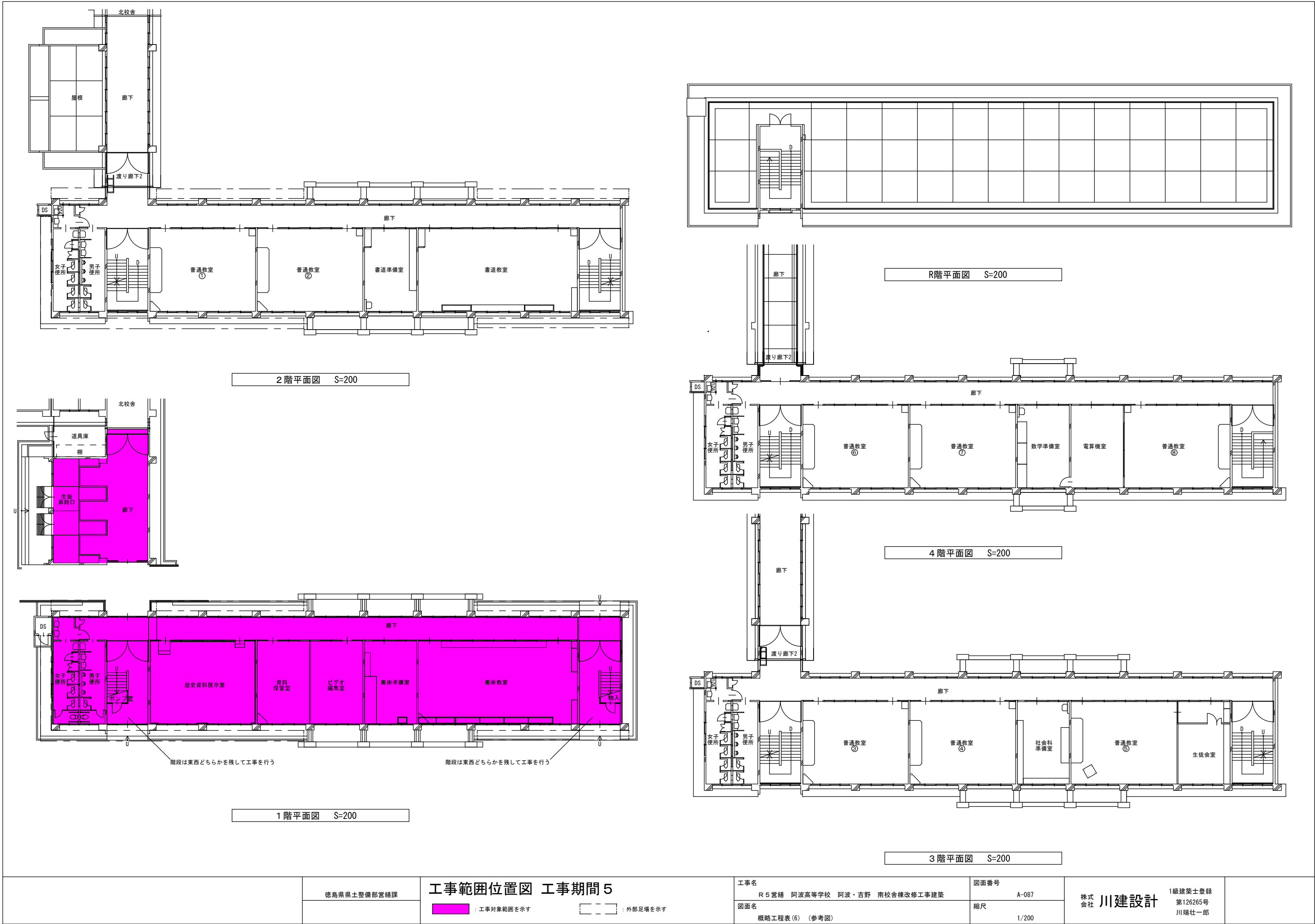
3 階平面図 S=200

	徳島県土整備部営繕課	工事範囲位置図 工事期間 2 ■ : 工事対象範囲を示す --- : 外部足場を示す	工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	図面番号 A-084	株式 会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端社一郎	
			図面名 概略工程表(3) (参考図)	縮尺 1/200		





	徳島県県土整備部営繕課	工事範囲位置図 工事期間 4 ■ : 工事対象範囲を示す □ : 外部足場を示す	工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	図面番号 A-086	株式 会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端社一郎	
			図面名 概略工程表(5) (参考図)	縮尺 1/200		



III. 機械設備工事特記仕様書

1 章 一般共通事項

1. 官公署その他への届出手続等

- (1) 本工事に必要な工事用電力、水などの費用及び官公署への諸手續などの費用は本工事に含む。
官公署その他への届出手続等は（標仕<1> 1.1.3）により行う。なお、監理指針<1>1.1.3を参考とする。
・ 自家用電気工作物の保安規程（ ・ 本工事に申し定める ○ 既存施設の保安規程を適用（改修・増築等））
・ 既存施設の保安規程を適用する場合の工事、維持、運用に関する保安業務（ ○ 本工事 ・ 別途 ）
- (2) 官公署その他への届出手続等を行うにあたり、届出内容について、あらかじめ監督員に報告する。
- (3) 官公署その他関係機関の検査に必要な資機材及び労務等は本工事で提供する。

2. 技能士

技能士の適用については、次の技能検定作業（以下「作業」という。）のうち、各工事毎に適用する作業を指定するものとする。

技能士は、職業能力開発促進法による一級又は二級技能士の資格を有する者とし、資格を証明する資料を監督員に提出すること。技能士は適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業するとともに、他の技能者に対して施工品質の向上を図るための作業指導を行うこと。

技能士は、氏名、検定職種、技能士番号等、県が指定した内容を記載した名札等により、資格を明示するものとする。なお、指定のない作業についてもその活用を図るよう努めることとする。

工事種目	技能検定職種	技 能 検 定 作 業
仮設	とび	・ とび作業
鉄筋	鉄筋施工	・ 鉄筋組立て作業
コンクリート	コンクリート 圧送施工	・ コンクリート圧送工事作業
型枠	型枠施工	・ 型枠工事作業
鉄骨	鉄工	・ 構造物鉄工作業
防水	防水施工	・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・ FRP防水工事作業
タイル	タイル張り	・ タイル張り作業
木	建築大工	・ 大工工事作業
屋根及びとい	建築板金 かわらぶき	・ 内外装板金作業 ・ かわらぶき作業
金属	建築板金	・ 内外装板金作業
左官	左官	・ 左官作業
建具	建具製作 サッシ施工 ガラス施工	・ 木製建具手加工作業 ・ 木製建具機械加工作業 ・ アルミ製室内建具製作作業 ・ ビル用サッシ施工作業 ・ ガラス工事作業
塗装	塗装	・ 建築塗装作業
内装	内装仕上げ 施工	・ プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ カーベット系床仕上げ工事作業 ・ 鋼製下地工事作業 ・ ボード仕上げ工事作業
配管	表装 配管	・ 表具作業 ・ 壁装作業 ・ 建築配管作業
植栽	造園	・ 造園工事作業
機械設備	冷凍空調和 機器施工	・ 冷凍空調和機器施工作業

（注）表中○印の入った作業に係る技能士を本工事で活用する。

3. 機材の品質等

- (1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等のものとする。ただし、同等のものを使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
- (2) 下表に示す材料・機材等の製造業者等は次の①から⑤の事項を満たすものとし、証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたものを示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。
- ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。
- ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
- ③法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
- ④製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
- ⑤販売、保守等の営業体制を整えていること。

品 目	機 材 名 ・ 注 記
ボイラー	鋼製簡易ボイラー（簡易貫流ボイラー含む）、 鋳鉄製ボイラー（鋳鉄製簡易ボイラー含む） 鋼製小型ボイラー（小型貫流ボイラー含む）、 鋼製ボイラー
温水発生機	真空式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）、 無圧式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）
冷凍機	チリングユニット（空気熱源ヒートポンプユニット含む）、 吸収冷温水機 吸収冷温水ユニット、 遠心冷凍機
冷却塔	冷却塔
空気調和機	ユニット形空気調和機、 ファンコイルユニット（カセット形含む） コンバクト形空気調和機、 パッケージ形空気調和機、 マルチパッケージ形空気調和機 ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機
空気清浄装置	エアフィルター（パネル形、折込み形、袋形）、 自動巻取形エアフィルター、 電気集塵器
全熱交換器	全熱交換器（回転形・静止形）、 全熱交換ユニット
送風機類	遠心送風機（多翼形送風機）、 斜流送風機、 軸流送風機、 消音ボックス付送風機
ポンプ類	横形遠心ポンプ、 水中モーターポンプ、 立形遠心ポンプ
ダクト付属品	吹出口・吸込口、 風量ユニット（定風量・変風量）
自動制御	自動制御システム
衛生器具ユニット	衛生器具ユニット
タンク	FRP製パネルタンク、 ステンレス鋼板製パネルタンク（溶接組立形、 ボルト組立形） 密閉形隔膜式膨脹タンク（給湯用）
消火装置	スプリングラウ消火システム、 不活性ガス消火システム、 泡消火システム ハロゲン化物消火システム
厨房機器	厨房システム
鋳鉄製ふた	マンホールふた、 弁柵ふた

- (3) 機器類は、図示する形状又は配管などの取出し位置等により、特定製造者の特定の製品を指定若しくは限定しない。

- (4) 機材の検査に伴う試験については、標仕 <1>1.4.6により行う。製造者において試験方法を定めている項目については、試験要領書を提出する。

4. 施工調査

- (1) 工事の着手に先立ち、実施工程表及び施工計画書等作成のための必要な調査・打合せを行うこと。
- (2) 工事の施工に先立ち、工事関連部分の事前調査（支障物件の調査・確認を含む）及び工事関係者（施設管理者・電気主任技術者・関係官公庁等）との事前打合せを実施し、その結果を監督員に報告する。

5. 総合試運調整

- (1) 総合試運転調整の項目は次によるものとし、試運転調整完了後に記録表・測定表等の報告書を監督員に提出すること。（監理指針 参考資料 資料2 試運転調整法 2.1、2.2を参考にする。）
- ・ 風量調整 ・ 水量調整 ○ 室内外空気温湿度の測定 ・ 室内気流及びじんあいの測定
 - ・ 飲料水の水質の測定 ・ 雑用水の水質の測定 ○ 低圧屋内配線、弱電流電線の絶縁抵抗測定

2 章 共通工事・関連工事

1. 耐震施工 （参考図書：建築業設備耐震設計・施工指針（2014年版））

- (1) 設備機器の固定は、施設の分類並びに機器の種別、重要度及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損等が生じないようにする。
- なお、施工に先立ち、耐震計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
- ・ 設計用水平地震力
機器の重量（kN）に、地域係数及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、設計用標準水平震度は、特記なき場合は下表による。
 - ・ 設計用鉛直地震力
設計水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
 - ・ 施設の分類、地域係数
・ 施設の分類（ ・ 特定の施設 ○ 一般の施設 ） ・ 地域係数（ ○ 1.0 ・ 0.9 ）
 - ・ 重要機器
・ 給水機器（ ） ・ 排水機器（ ） ・ 換気機器 ・ 空調機器 ・ 熱源機器
・ 防災設備 ・ 監視制御装置 ・ 危険物貯蔵装置 ・ 火を使用する設備 ・

設計用標準水平震度		特定の施設		一般の施設	
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
中層階	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
1階及び地下階	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

- （注） ・ 上層階の定義は次のとおりとする。
2～6階の場合は最上階、7～9階の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階
- ・ 水槽類にはオイルタンク等を含む。
- (2) 質量100kg以下の軽量な機器（標仕の適用を受けるものは除く）の取付については、機器製造者の指定する方法で確実に取付けを行うものとし、特に計算を行わなくともよい。
- (3) 横引き配管等の耐震支持は、施設の分類に応じたものとする。

2. あと施工アンカー

- あと施工アンカーボルトの選定については、次による。
- (1) 機器類の固定には、金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーを使用し、重要機器及び次の機器については、施工後確認試験を行う。
- （ ・ ・ ・ ）
・ 試験方法 引張試験機による引張試験とし、確認強度まであと施工アンカーを引張るものとする。
・ 試験箇所数 1ロットに対し3本とし、ロットから無作為に抜き取る。
- (2) 配管・ダクトの吊り及び支持材の固定には、その自重に十分耐えうるアンカーを使用する。なお、耐震支持に使用する躯体取付用のアンカーは金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーとする。
- (3) 屋外に使用するものはステンレス製又はJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZT49以上の溶融亜鉛めっきを施したものとする。

3. 非破壊検査

- (1) はつり、穴開け及びあと施工アンカー等の施工に当たり、埋設物の事前調査を行い、監督員に報告すること。
- (2) 施工場所を鉄筋探査機により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。なお、探査の結果、放射線透過検査を必要とする場合については、監督員と協議の上、適切に対応するものとする。

3 章 空調と設備・換気設備

1. ダクト・制気口・ダンパー

- (5) ウェザーカバー
- ・ 材質（ ○ ステンレス製 ・ ） ・ 塗装（ ○ 指定色塗装 ・ 耐重塩害仕様 ）
 - ・ 付属品（ ○ 網 ・ 防火ダンパー（図示による） ・ 別図による ）

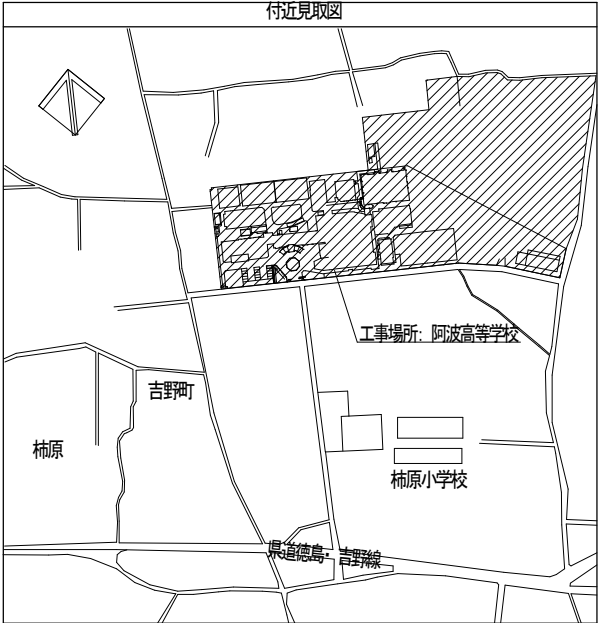
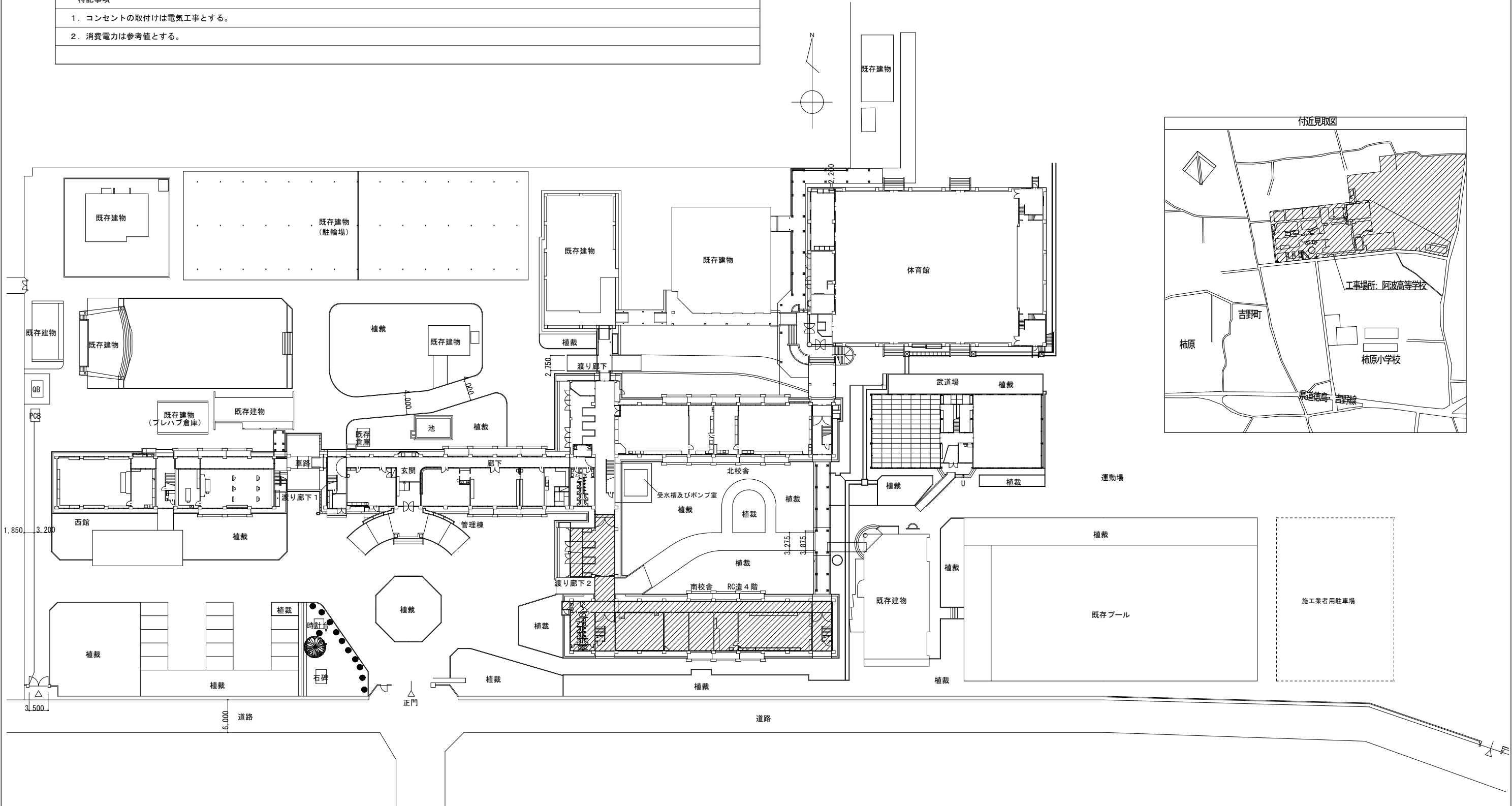
2. パッケージ形空気調和機（マルチ形、ルームエアコン、ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機を含む）

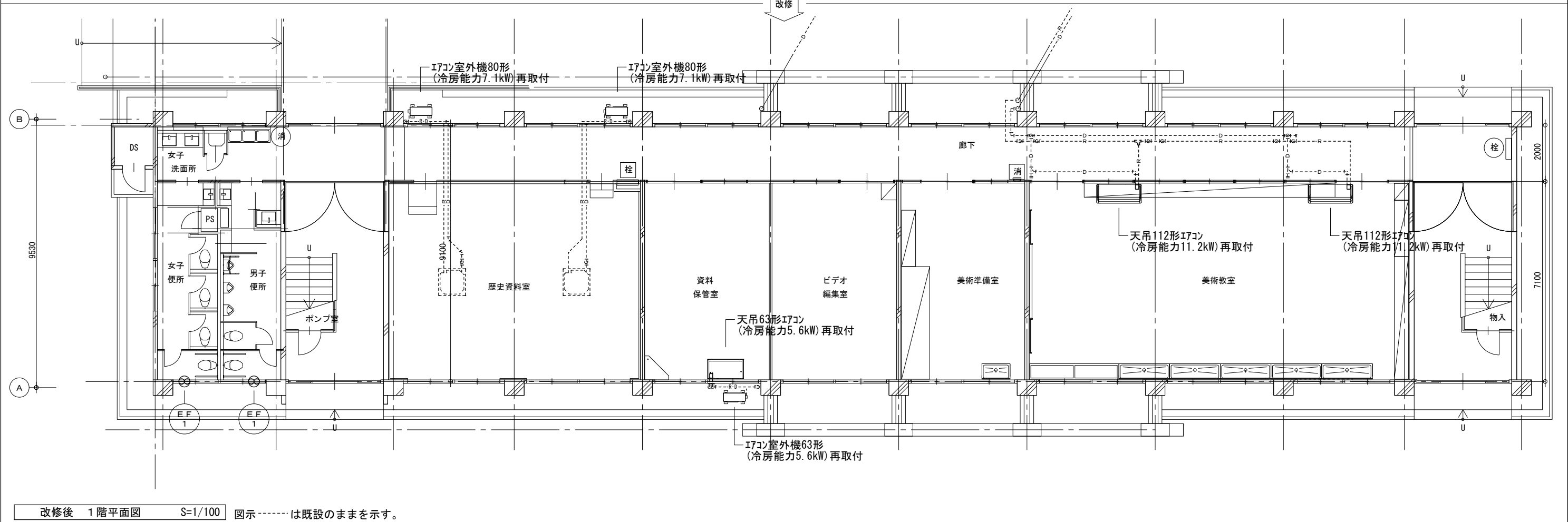
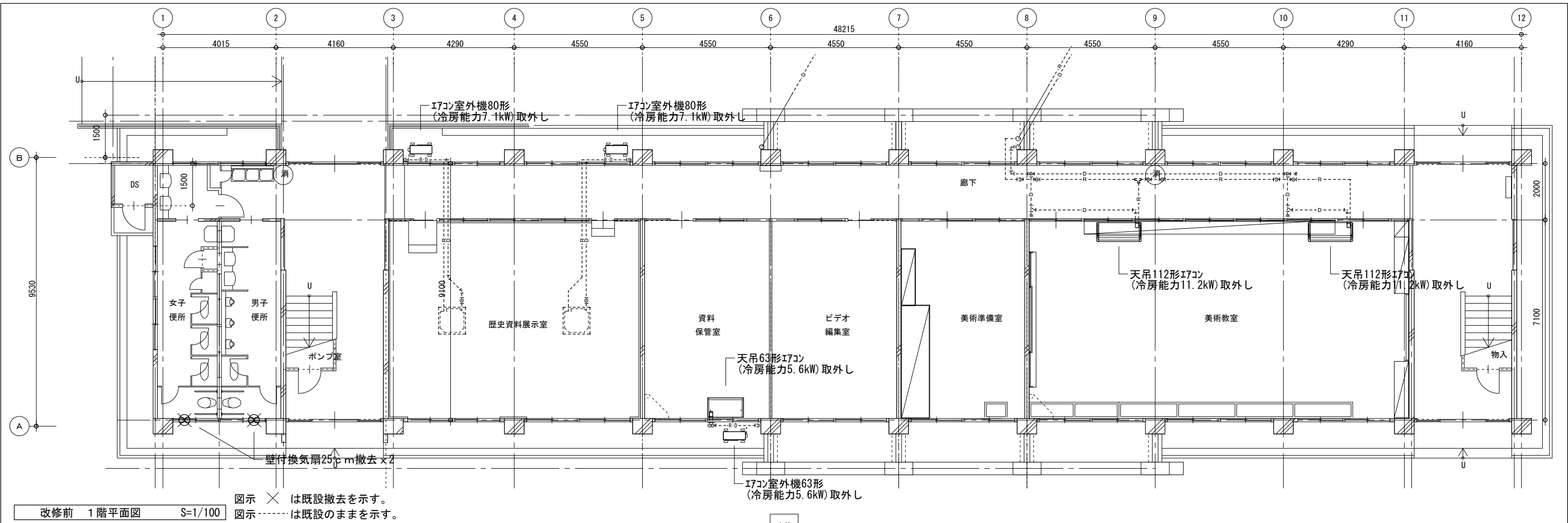
- (1) 冷媒管口径、電気配線サイズは製造者の標準仕様とする。
- (2) 屋内機、屋外機間の電気配線（アース共）は冷媒管と共巻きとする。
- (3) 冷媒はオゾン層破壊係数ゼロのものとする。
- (4) 補助電気ヒーター又は加湿器を組込む場合は、送風機とインターロックする。
- (5) 屋外機の防振措置は、図示による。

	工事名	R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	図面番号	株式会社 川建設 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎
	徳島県県土整備部営繕課		C-00	
		機械設備工事特記仕様書(1)	縮尺 NO SCALE	

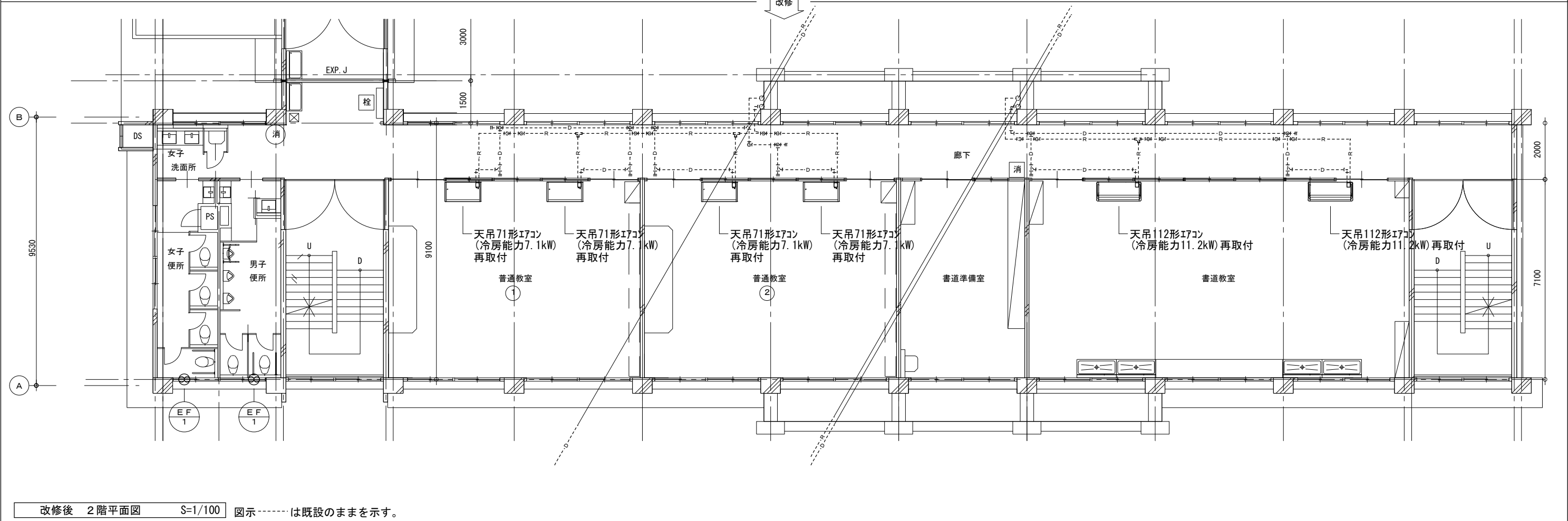
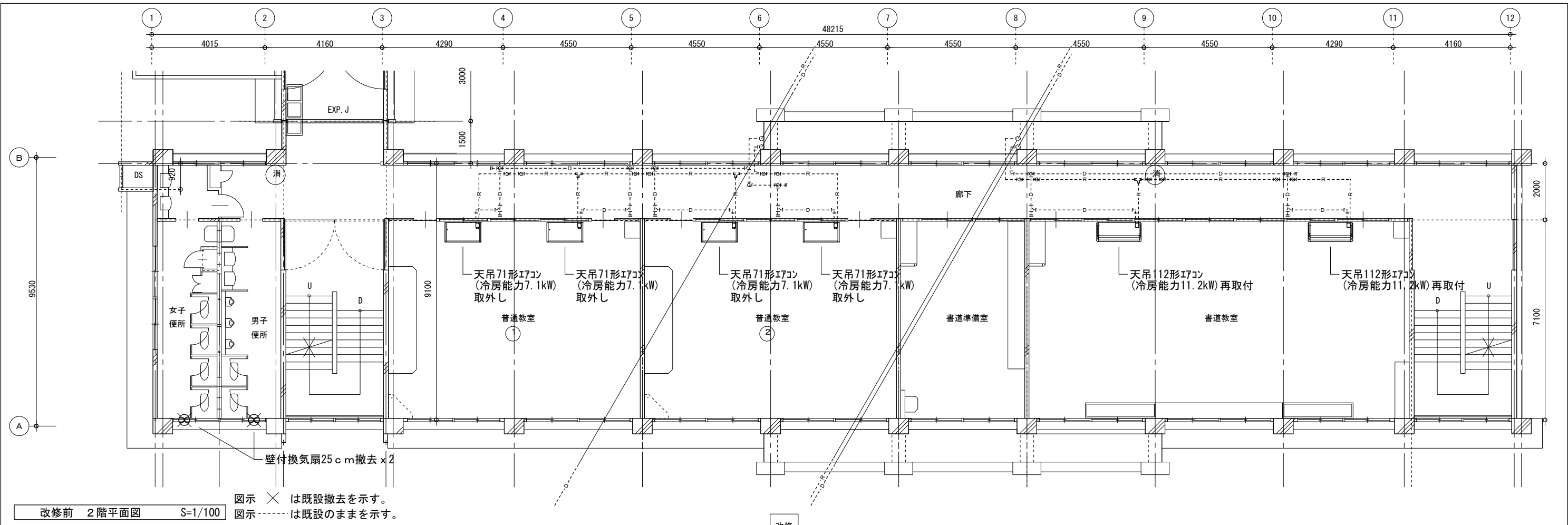
機器表 (換気)

記 号	機 器 名 称	仕 様	動 力		台数	備 考
			φ - V	消費電力 W		
E F 1	壁付換気扇	窓枠据付格子タイプ 電気式シャッター	1-100	38.0	8	
		羽根径 25 c m				
		風量 996m ³ ／h (開放)				
		ウェザーカバー (SUS製・防鳥網付) 取付枠 他付属品共				
特記事項						
1. コンセントの取付けは電気工事とする。						
2. 消費電力は参考値とする。						

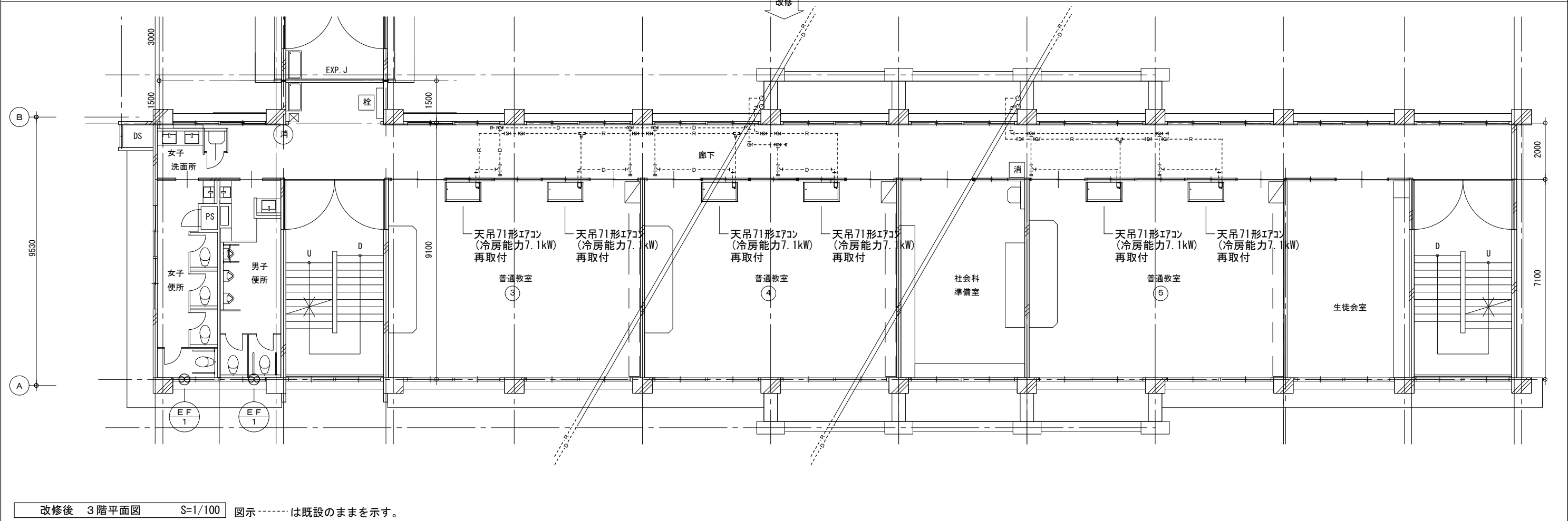
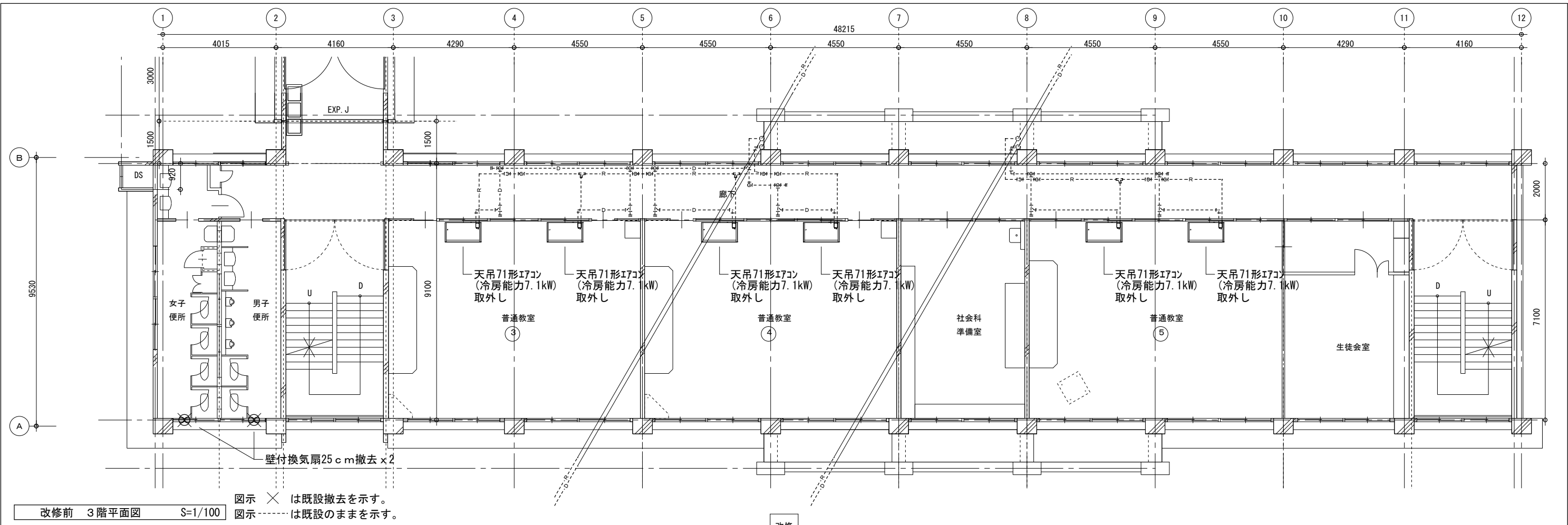




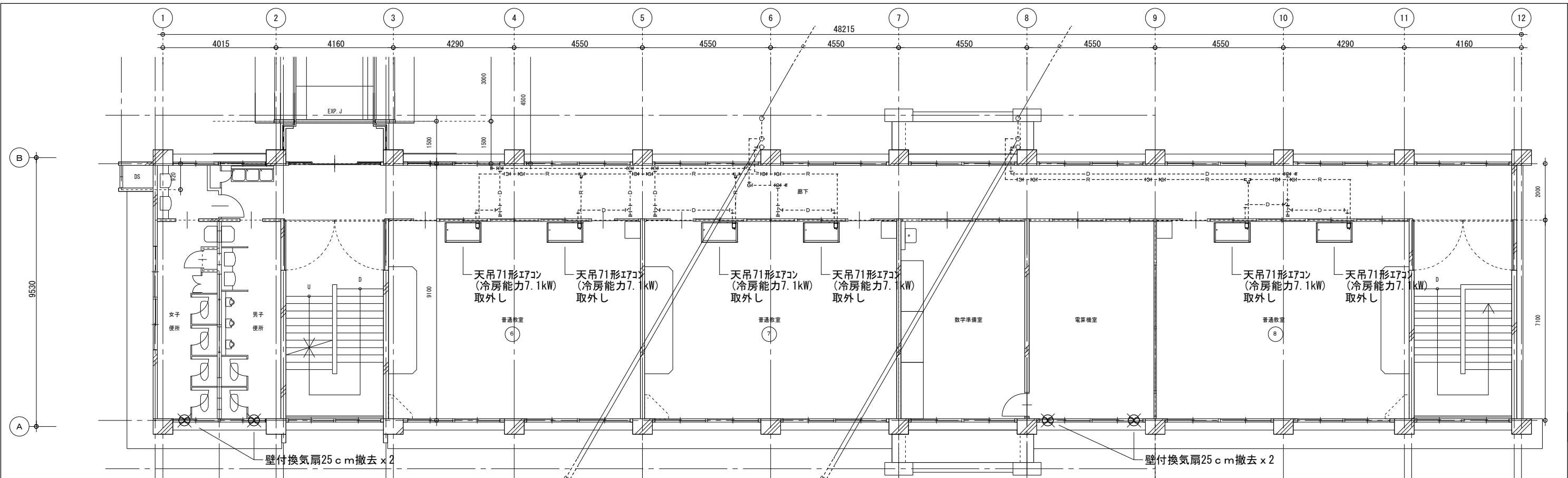
室内機・室外機の取外し再取付けに伴う電源線の離線・再接続は本工事とする。	徳島県県土整備部営繕課		工事名	図面番号	株式 会社 川建設計	1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎
			R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	C-02		
			図面名	縮尺		
			南校舎 改修前/後 1 階平面図	1/100		



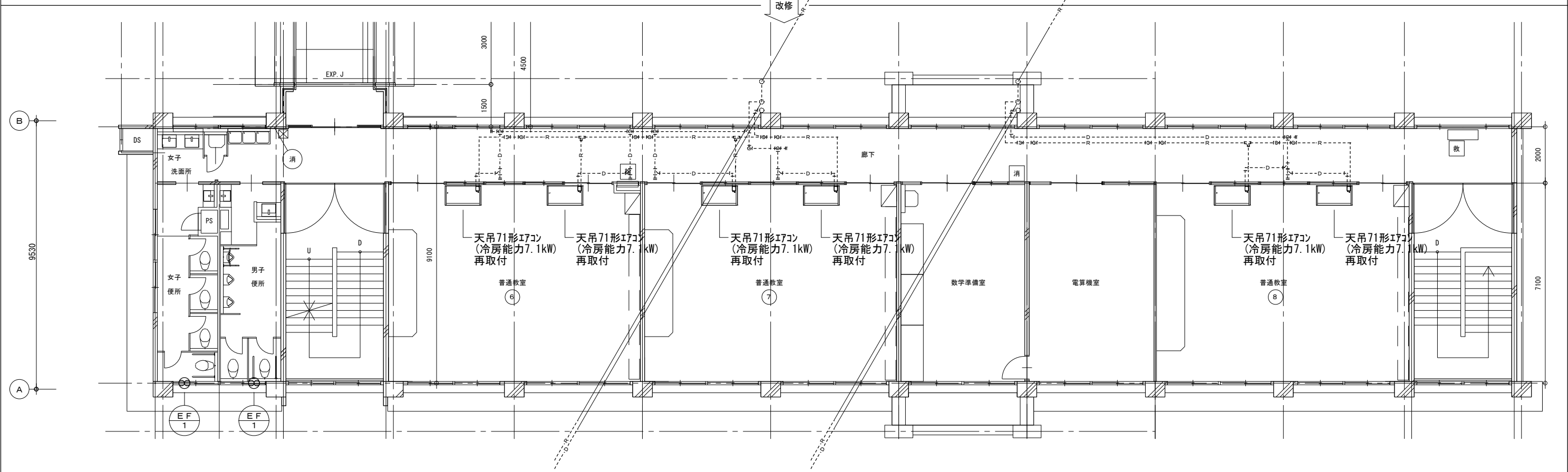
改修前 2階平面図 S=1/100 図示 × は既設撤去を示す。 図示 ----- は既設のままを示す。		改修後 2階平面図 S=1/100 図示 ----- は既設のままを示す。	
室内機・室外機の取外し再取付けに伴う電源線の離線・再接続は本工事とする。		改修	
徳島県県土整備部営繕課		工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	
		図面番号 C-03	
		縮尺 1/100	
		株式会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎	
		南校舎 改修前/後 2階平面図	



室内機・室外機の取外し再取付けに伴う電源線の離線・再接続は本工事とする。	徳島県県土整備部営繕課		工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築	図面番号 C-04	株式 会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎
			図面名 南校舎 改修前/後 3 階平面図	縮尺 1/100	

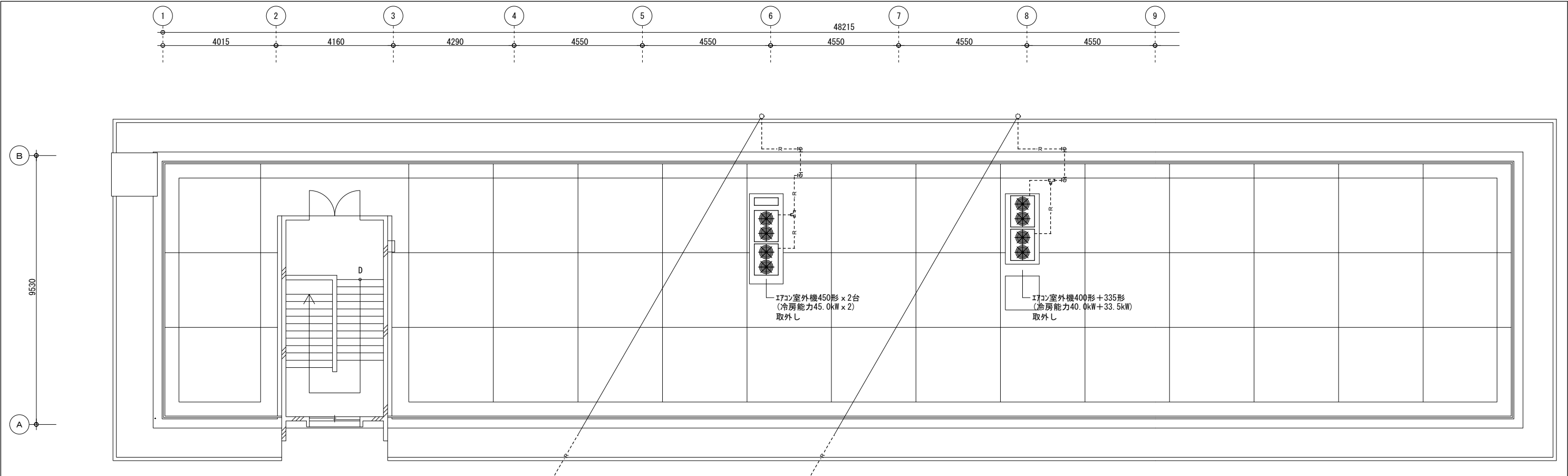


改修前 4階平面図 S=1/100 図示 × は既設撤去を示す。
図示 ----- は既設のままを示す。

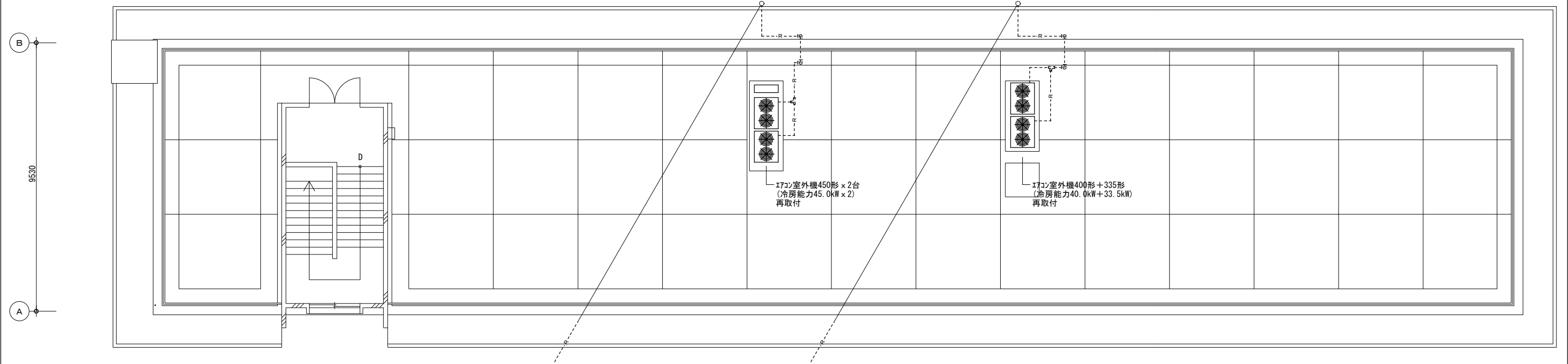


改修後 4階平面図 S=1/100 図示 ----- は既設のままを示す。

室内機・室外機の取外し再取付に伴う電源線の離線・再接続は本工事とする。	徳島県県土整備部営繕課	工事名	図面番号	株式会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎
		R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築 図面名 南校舎 改修前/後 4階平面図	C-05 縮尺 1/100	



改修前 R階平面図 S=1/100 図示 × は既設撤去を示す。
図示 ----- は既設のままを示す。



改修後 R階平面図 S=1/100 図示 ----- は既設のままを示す。

室内機・室外機の取外し再取付けに伴う電源線の離線・再接続は本工事とする。	徳島県県土整備部営繕課	工事名 R 5 営繕 阿波高等学校 阿波・吉野 南校舎棟改修工事建築 図面名 南校舎 改修前/後 R階平面図	図面番号 C-06 縮尺 1/100	株式会社 川建設計 1級建築士登録 第126265号 川端壮一郎